



室根山（写真提供：千厩 RC）

2024-2025 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2520

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

CONTENTS

GOVERNOR:
Tsuyoshi SATO

1

月信 Vol.07

2025
JANUARY

ガバナーメッセージ	2
職業奉仕月間に寄せて	3
ロータリーの行動計画って？	4
日本ロータリー学友会総会 出席報告	5
R L I 研修パート I 開催報告	5
青少年交換第1回オリエンテーション 開催報告	6
2023-2024地区 R Y L A 開催報告	6
リンゴ狩りを通して米山ファミリーとしての絆を深める	7
築館ロータリークラブ創立60周年記念式典 開催報告	8
山田ロータリークラブ創立60周年記念式典祝賀会 開催報告	8
一関中央ロータリークラブ創立30周年記念式典・祝賀会開催報告	9
岩出山ロータリークラブ第19回国際親善交流会 開催報告	9
ロータリーデー清掃活動実施報告	10
加藤雄彦ガバナーエレクト国際協議会 並びに菅原裕典パスト ガバナー2025年規定審議会ご出席壮行会 開催報告	11
奨学生レポート	11
新入会員紹介・退会会員報告・寄付報告・行事予定表	12
MyRoraryアカウント登録状況、地区大会のお知らせ	13
編集後記	14



1 月は職業奉仕月間です

国際ロータリー第2520地区
2024-2025年度 ガバナー

佐 藤 剛

Tsuyoshi Sato

同胞ロータリアンの皆様、明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年は穏やかであるべき元旦の夕方に、お屠蘇気分を吹き飛ばす自然災害が発生、翌日には関連と思われる飛行機事故が羽田で発生し「一年の計」どころではなくなりました。

あれから早1年。しかし、私達も東日本大震災で経験した通り、被災地の時間は普通より遅くしか進みません。辛く厳しい時間は進まないのです。能登の様子をマスコミ報道から推察するに、私見ですが、私達が経験した時間よりも遅く進んでいるように思えます。震災関連死が直接死を上回っている事は、一つの証明なのだと思います。まずは能登の皆様にも一日も早く日常を取り戻してもらうため、小さいことでも良いのでお手伝いしましょう。

今月は表題の通り職業奉仕月間です。まずは行動規範に沿って行動する事。即ち以下の通りに行動している事が肝心要の第一歩。

- ・個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- ・取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
- ・自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
- ・ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
- ・ロータリーの会合、行事、活動においてハラスメントのない環境を維持し、ハラスメントの疑いが

あれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起こらないようにする。

「ロータリー章典 8.030.1. 職業奉仕に関する声明」には、次のように書かれています。

「ロータリーの目的」第2項は職業奉仕の基礎として、具体的には、以下を奨励し、育む。

- ・職業上の高い倫理基準
- ・役立つ仕事はすべて価値あるものとの認識
- ・社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする

では具体的には…、となると言葉にすれば如何にも哲学的かつ難解な表現を多用して、その知識こそ至上の職業奉仕論とばかりに得意げに話す方もいらっしゃるようですが、それよりも解り易くて、ロータリアンの奉仕の精神を燃えたぎらせ、明日の奉仕活動への思いを確かにするもの、それは「ロータリーの友」の珠玉の文章だと私は思っています。ほぼ全ページ、歌壇、俳壇、川柳にも、その思いが輝いている作品がたくさんあり、僅か三十一文字（みそひともじ）の作品にロータリアンの汗と涙と喜びを感じさせて下さる素晴らしい作品もあります。縦の冒頭ページは言うに及ばず、横のページにも世界中の職業奉仕に関わる情報が満載です。辞書をひくと、「観念論」の意味には「現実に基づかず、頭の中だけで作り出した考え。」[類語] 観念的・空想的・非現実的・非論理的・空理空論・机上の空論ともあります。

東日本大震災の時、「我々に何が出来るかの会議をしましょう。」と言っていた方々。同じ時刻に既に被災地に向けて支援物資を運んでいた方々。

観念より実践でいきましょう。



職業奉仕月間に寄せて

職業奉仕委員会 委員長

時 準 雄（仙台泉RC）

京セラの名誉会長であった稲盛和夫氏の著書に「人は何のために生きるのか」があります。氏は経営に悩んだ若い頃に安岡正篤の「運命と立命」を読み、その中の「陰鷲録（いんしつろく）」に深く心を動かされたそうです。

「陰鷲録」の内容は、運命は変えられるものであり、その方法は「因果の法則」に従う事であり、「善いことを思い、善いことをすれば、運命はよき方向へと変わっていくし、悪いことを思い、悪いことをすればその運命は悪い結果へと変わっていく。そういう厳然たる因果の法則というもの、我々の人生にはみな備わっている」というのです。仏教で謂うところの「善因善果、悪因悪果」であり、「善きことを行い、悪いことは行なう」の戒めの言葉でもあり、禅語では三歳の童子も知るところであるが、六十の老翁も行うこと難し、と表現されるところです。

しかし、若き稲盛氏は「因果の法則」を人生の指

針と捉え、その後、臨済宗の門に入り修行僧と日常を共にするなど禅的思考を大切にされるようになったとのことです。ロータリークラブの皆さんは企業又は団体の指導的立場にいる方が多いと存じますが、今、経営に悩んではいないでしょうか。先人も苦悩の中に仏教哲学を学ぶことによって進むべき道を見いだしたように、静かな時間の中に身を置いてはいかがでしょうか。

職業奉仕委員会では、前年度の事業「リスペクト顕彰」を継続事業として今年度も予定しておりましたが、委員会等で検討いたしましたところ、パートナーの表彰はクラブ内での事業が相応しいとの意見もあり、実施しない事といたします。代わりに下記のセミナーを実施いたします。一人でも多くのご参加をお待ちしております。

職業奉仕委員会セミナー 講演「職業倫理と禅」と座禅体験

講師：曹洞宗屈指の禅僧である正法寺住職・大本山總持寺副貫首 盛田正孝 老師

- 日 時：2025年3月28日（金）13：00～16：00
- 場 所：岩手県奥州市水沢黒石町字正法寺129 正法寺本堂
- 会 費：3,000円
- 募集定員：50名（先着）
- 締め切り：2025年3月7日（金）
- 内 容：12：30～13：00 受付
13：00～13：30 オリエンテーション（座禅の仕方説明）
13：30～15：00 法話 「職業倫理と禅」
15：20～16：00 座禅
- 交 通：東北新幹線 JR水沢江刺駅から正法寺までバスを用意いたします。
バス料金は会費とは別に3,000円（往復）。申込時にバス利用と明記。
- 問い合わせ：職業奉仕委員長 時 準雄〈携帯〉090-3127-0842
〈E-mail〉junyutoki@domo.ne.jp

申込方法については、ガバナー事務所から各RCに配信いたします。



ロータリーの行動計画って？

～これまで2回開催した「行動計画推進リーダー会議」ご報告～

国際ロータリー第2520地区

地区行動計画推進リーダー／パストガバナー

森川 昭正（仙台宮城野RC）

私がガバナー在職中だった2024年5月初旬、まだガバナーエレクトだった佐藤剛さんからLINEが入りました。内容は「次年度の地区アクションプランチャンピオンになってくれないか」と言うことでした。「アクションプランチャンピオン？？」

菅原裕典パストガバナーが第1地域のアクションプランチャンピオンになると言う話は耳にしていたので、その単語自体は聞き覚えがあったのですが、「何するんですっけ？？」と返信したと認識しています。その後すぐにRIから発信された文書の日本語訳で「地区アクションプランチャンピオンにつきまして」と言うタイトルの文書を送信いただくと共に、ロータリーはロータリアンから何かを頼まれたら「Yes」と「ハイ」と「よろこんで」しかないとの先輩ロータリアンからの教えを守り、佐藤剛エレクトからの依頼を謹んでお受けいたしました。

それから直ぐに地区内全クラブの新会長に「クラブ・アクションプランチャンピオン（現：行動計画推進リーダー）任命のお願い」をし、7割のクラブからクラブ行動計画推進リーダーを任命して頂きました。

そして第1回目の行動計画推進リーダー会議として8月26日にZoomでの説明会を実施し、地区内76名の会員に参加いただきますとともに、水野功RI理事や他地域・地区の行動計画推進リーダーにも多く参加して頂きました。

第1回説明会は「地域と地区、そしてクラブの行動計画推進リーダーについて」というテーマで行い、まずはクラブの行動計画推進リーダーにお願いしたい内容を説明させて頂きました。ポイントとしては、RIが示した4つの戦略的優先事項及び3-Year-Goalsとしてのクラブ目標を立てることは「各クラブの皆様が自分のクラブをどうしたいのか？」「どうしたら楽しくなるのか？」「どうしたら会員増強できるのか？」といったことを考える上でのヒントとなるもので、決してRIや日本のロータリーからの押し付けではなく、それぞれのクラブを楽しむために会長・幹事、または委員長任せにするのではなく、みんなで気持ちを一つにし

て取り組むための一つの方法としてご活用願いたいと言うものでした。

第2回目は11月25日に開催し、地区内から69名、他地区からは第3地域の硯川行動計画推進リーダー（熊本江南RC）にもご参加頂きました。

内容は、Rotary Portal Site 及び My Rotary のクラブセントラルの変更点の説明と4つの戦略的優先事項の好事例紹介としました。優先事項の一つ目の「より大きなインパクトをもたらす」では、ロータリー財団への寄付目標額及び年次基金、ポリオプラス、恒久基金への貢献クラブのご紹介をさせて頂きました。優先事項の二つ目の「参加者の基盤を広げる」では会員増強率1位の仙台レインボーRCより会員増強への思いや取り組んでいることをお話し頂きました。また仙台宮城野RCより会員増強策として、ご招待例会を企画し、5名の入会候補者を迎えて開催した事例をご紹介頂きました。優先事項の三つ目の「参加者の積極的な関わりを促す」では、花巻RCが実施した子ども食堂及びフードパントリーの事例をご紹介頂きました。動画を含めた発表の内容はとても感動し、涙腺が崩壊しそうでした。そして四つ目の優先事項「適応力を高める」では、仙台泉RCの戦略計画について発表頂き、委員長に若手を起用、コミュニケーションを重視、親睦活動や奉仕活動は積極的に参加など、計画を立てるにあたって重点を置いた内容などを説明して頂きました。

RIは数年前から戦略計画の重要性を訴え、それを基に行動計画を立て実践していくことを推奨しています。毎年出てくるロータリーの新しい言葉に戸惑いを感じる会員も少なくないかと思います。しかし、戦略計画は決して難しいものではなく、取り組むことによりクラブ発展、会員増強に必ず繋がります。まだ戦略計画を立てられていないクラブも、行動計画推進リーダーと共に考え、自己のクラブ会長・幹事を盛り上げ、みんなが楽しいクラブづくりをしていただければ幸いです。

次回は令和7年2月に開催する予定です。多くの皆様のご参加をお待ちしております！



日本ロータリー学友会総会 出席報告

ロータリー平和フェローシップ・学友会委員会

委員長 梶浦 正 (仙台レインボー RC)

去る 11 月 9 日に東京海洋大学で「日本ロータリー学友会総会」が開かれました。第一部の 2023 年度事業報告・会計報告の後、2024 年度事業計画が発表され、第二部は国立科学博物館副館長の、恐竜博士で有名な真鍋真先生による「せいめいのれきし」の講演が行われました。休憩をはさんだ後、第三部では「学友会からの提言」についてパネルディスカッションが行われました。本年度の学友会からの提言として、「グローバル補助金（7つの重点分野）だけでなく、他のあらゆる分野を学ぶ意欲ある若者への奨学金を！」が採択されました。

今年、全国からの総会参加者は 77 名でした。第 2520 地区からの参加はこれまで 1 名のみでしたが、他地区では財団委員長など多くの地区役員や、ロータリアンで学友の方々が出席しています。今後は当地区もロータリーにとって貴重な経験をした学友がこの総会に出席し、日本学友会が持つ情報を地区にも広めていきたいと思います。

写真は明治 8 年に創設された、歴史を感じる東京海洋大学が所蔵している巨大なイカリの前での集合写真です。



R L I 研修パート I 開催報告

RLI委員長 小池 康浩 (仙台泉 RC)

去る 11 月 23 日(土・祝)、いわて県民情報交流センター(アイーナ)にて RLI 研修パート I が開催されました。皆様ご存じのとおり、RLI はロータリー・リーダーシップ研究会の略で、パート I からパート III の研修を通じて「ロータリアンとしての成長とロータリー観の確立を目指す」プログラムです。

今回は当地区から 53 名、第 2530 地区からも 1 名のご参加があり、54 名という多くの受講者の皆様にお集まりいただきました。冒頭、佐藤剛ガバナーからご挨拶を頂戴したのち、6つのセッションに分かれて 6 時間にわたって楽しくロータリーについて議論し、理解を深めました。加藤雄彦ガバナーエレクト、菅原裕典第一地域ロータリー行動計画推進リーダーにも最後までお付き合いいただき、ご指導をいただきました。10 名の方が 3 回の研修を修了しご卒業され、閉会式で卒業バッジの授与が行われました。誠にありがとうございました。今後ますます地域のリーダーとしてご活躍されることをご祈念申し上げます。最後に柴田茂 RLI 日本支部代表ファシリテーターからご講評をいただき、すべてのプログラムを終了いたしました。

次回は 3 月 22 日(土)にパート II、5 月 10 日(土)にパート III を予定しております。パート II からのご参加でも全く支障はございません。他クラブの活動を知り、多くのロータリアンと知り合うことができるのも RLI のメリットです。名刺をたくさんご持参いただき、交流を深めていただければと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



青少年交換 第1回オリエンテーション 開催報告

青少年交換(長期)委員長 佐々木 史昭 (花巻 RC)

青少年奉仕委員会では、11月24日常盤木学園(仙台市)において、長期・短期合わせて3.14倍の狭き門を勝ち抜いた長期生2名、短期生5名、さらに保護者、推薦クラブ、学校関係者の皆様にお集まり頂き、第1回オリエンテーションを開催しました。

佐藤剛ガバナーの厳しくも愛情溢れるあいさつに続き、佐々木史昭長期委員長、佐藤仁短期委員長から、プログラムの意義、派遣までの過ごし方、英語学習法、推薦クラブ・所属学校の対応等について説明及び質疑応答が行われ、長短分かれての個別研修では、内容説明、チームメンバー紹介、ライングループ構築、旅行社からの説明等が行われました。

今後は1月に1泊2日の第2回、2月にROTEX同窓会含めた第3回のオリエンテーションが長短合同で行われ、3月半ばには短期チームが約2週間オクラホマへ派遣、長期生は3月の他地区合同スプリングキャンプなど数回の研修を経て、8月半ばに約10ヶ月の滞在へ向け旅立ちます。派遣先は2月頃に決まる予定です。

国際ロータリーならではの素晴らしいプログラムを温かく見守り、育てて頂きますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

2025-26年度青少年交換(長期)派遣候補生

No.	所属学校名	スポンサー RC
1	常盤木学園高	仙台南 RC
2	花巻北高	花巻 RC

2024-25年度青少年交換(短期)派遣候補生

1	白石高	白石 RC
2	盛岡第一高	北上 RC
3	花巻北高	花巻 RC
4	花巻東高	北上和賀 RC
5	一関第一高	北上西 RC



開会あいさつをする早坂竜太青少年奉仕委員長



2023-2024 地区 R Y L A 開催報告

ロータアクト・RYLA委員長 小野 智哉 (北上 RC)

去る12月7日(土)に仙台市に於いて2024-2025年度RYLA〈ロータリー青少年指導者養成プログラム〉を開催致しました。地区内からインターアクター5名と顧問教官2名、ロータアクター11名、青少年交換長期派遣生1名、ロータリアン19名の総勢38名様のご参加をいただきました。

今年度のRYLAは「コミュニケーションの達人になろう〜目から鱗のコミュニケーションのコツ教えます〜」をテーマに、(株)セールスリンク代表の佐藤なな子様を講師にお迎えし、ワークショップスタイルのプログラムで実施させて頂きました。

会場では、各世代が交流できるように編成された6つのグループに分かれ、最初にコミュニケーションカード

による自己診断とタイプ別の解説、次にコミュニケーションカードによる自己紹介、とプログラムが進むにつれ徐々に打ち解け、グループ内のコミュニケーションが深まって来たところでチームワークを発揮すべく2つのゲームにチャレンジ。徐々に高まる参加者の熱気と最高の笑顔が会場中に溢れて、和気あいあいとした時間はあっという間に過ぎて行きました。

コロナ禍を経て、人と人のコミュニケーションの希薄化が叫ばれる近年。今回のRYLAで得た経験と知識が次世代を担う若者の活動に活かされて行くことを望みます。私たちは青少年奉仕（若者の育成、支援、連携、地位向上）こそが“未来への希望”であり、持続可能な社会の構築に直結するものと信じ、RYLAがその一助となるようにと考えております。

ロータリアンの皆様におかれましては、今後とも本プログラムの主旨と意義をご理解いただき、多くの若者（青少年）に機会を提供いただけるよう、ご協力の程、宜しくお願い致します。



参加者の皆さんで集合写真



ワークショップの様子



リンゴ狩りを通して 米山ファミリーとしての絆を深める

第2520地区米山学友会 会長 文 慶 祐

去る11月17日（日）に第2520地区米山学友会の恒例行事である「リンゴ狩り」が一関市藤沢町近郊の果樹園において開催されました。当日は晴天にも恵まれ、自然豊かな山間の果樹園に総勢32名が集まりました。このリンゴ狩りは地区米山奨学会委員会との合同行事で、白鳥委員長をはじめロータリアン、奨学生とそのカウンセラーと共に、学友会から7名の学友と5名の家族が参加しました。

待ちに待ったこの日、先ず果樹園の方からリンゴの正しい摘み方の説明を受け、配られた袋を持ち、それぞれリンゴの木に向かいました。リンゴの木は樹高が低く育てられ、子供でも手が届きそうなところに実が沢山あり、皆笑顔で下の部分まで濃い赤色に熟したものをばかりを選び、袋一杯収穫しました。また、甘いリンゴの香りに誘われ、口に頬張りその場で試食もしました。普段リンゴを食べていても、リンゴの木から直接摘み取るのは初めての体験だと、参加者の中から歓声の聲が上がりました。収穫の満足感と袋一杯のリンゴを持ち、その後は「虹の丘バーベキューハウス」に移動し、バーベキューをしながら親睦を深めました。ロータリアンと米山奨学生、米山学友が揃って米山精神の「他人への思いやりと助け合い」を語り合い、それを継承、実践することを心から誓いました。終了後は次にまた会うことを約束し、別れを惜しみつつそれぞれの帰路につきました。



リンゴ狩り集合写真



築館ロータリークラブ 創立 60 周年記念式典 開催報告

築館ロータリークラブ 会長 三浦 幹典

去る 2024 年 11 月 9 日（土）築館ロータリークラブは、創立 60 周年記念式典・祝賀会をホテルグランドプラザ浦島にて開催しました。白鳥淳大会委員長、野口典秀実行委員長のもと、実行委員会のメンバーが周年事業を進めて参りました。

来賓の佐藤剛ガバナーをはじめ、スポンサークラブの仙台北 RC 菊地茂樹会長、栗原市長佐藤智様に祝辞を頂戴しました。多くのご来賓、姉妹クラブの草屯 RC、友好クラブの倉敷東 RC、ソウル銅雀 RC、奨学生、地区内クラブの会長・幹事他多くの会員のご臨席を賜り、130 名の皆さんと共に盛大に遂行できました事を心より感謝申し上げます。

当クラブは、1965 年 2 月、仙台北 RC をスポンサークラブとして認証を受け、今年度で 60 年を迎えました。記念事業として、築館高校にパイプ椅子を寄贈、米山記念奨学会に周年記念特別寄付、ロータリー財団に特別寄付を行いました。

祝賀会では、鶏舞（城生野神楽）やマジックのアトラクションと、ホテルが用意した栗原の美味しい食材のコース料理や日本酒を楽しんで頂きました。国内外の姉妹・友好クラブの方々、通訳として現・元米山奨学生にご参加いただき、国際色も豊かに、築館クラブらしい盛り上がりを作っていました。最後に「手に手つないで」を出席者全員で輪になり手をつなぎ歌い、万歳三唱と楽しく盛り上がり親睦を深めることができました。

今後は次の 70 年に繋がるよう持続可能なクラブを目指し地域に貢献して参る所存です。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



「手に手つないで」の後、濁沼栄一ガバナー補佐の万歳三唱と挨拶



山田ロータリークラブ 創立 60 周年記念式典祝賀会 開催報告

山田ロータリークラブ 幹事 内館 伯夫

令和 6 年 11 月 30 日（土）、山田中央公民館に於いて開催しました。山田 RC は 1964 年 10 月 24 日に宮古 RC をスポンサークラブとして創立しました。現在まで 197 名の会員の在籍があり、今年度の会員数は 21 名です。

オープニングセレモニーとして、我が山田町が誇る郷土芸能山田境田虎舞の勇壮な演舞を披露しました。式典では佐藤剛ガバナー、佐藤信逸山田町長、鈴木俊一衆議院議員（代理で大井美由紀秘書）からご祝辞を頂戴しました。ガバナーの祝辞の中で岩手水沢と東京都の繋がりについてお話がありました。遠方から出席いただいた姉妹クラブ東京浅草 RC、友好クラブ東京山の手 RC に対するご配慮とホスピタリティーに感銘を受けました。感謝状の贈呈を、宮古 RC（スポンサークラブ）、東京山の手 RC（山田駅前に時計台設置）、小塩報恩会（震災以降多大な御支援をいただいている）、当クラブ阿部幸栄会員（在籍 32 年・会長幹事を通算 8 回・ガバナー補佐 2 期・震災復興委員長）へ行いました。記念事業は今年度に完成した山田小学校へ掲示板を寄贈。さらに、活動支援金を山田育英会・山田ハリストス正教会・山田町立図書館・山田町商工会青年部・ボーイスカウト岩手連盟山田第 2 団・山田吹奏楽団の 6 団体へ山崎淳一会長から目録として渡しました。

会場を移しての祝賀会は、伊藤正実実行委員長の挨拶で開宴し、寺崎勉ガバナー補佐に乾杯のご発声をしていただきました。和やかな時間の中、山田吹奏楽団の演奏があり、武藤勝彦会員が会長を務める愛宕青年会八木節の登場で祝宴は最高潮を迎え、最後はロータリーソング♪手に手つないで♪でお開きとなりました。

終わりに、ガバナーのお言葉に＜おんがえし＞がございました。東日本大震災を経験し還暦を迎えた当クラブはその言葉を胸に、これまでの歴史と伝統を継承しながら次の 60 年に向かい活動してまいります。弥栄。



オープニングセレモニー

一関中央ロータリークラブ創立 30 周年 記念式典・祝賀会開催報告

一関中央ロータリークラブ 会長 佐藤 精



佐藤会長の挨拶

例会に一度も休まず出席、長い間会計理事を務めていただき会員の鑑であります。

創立30周年の今、クラブの課題は山積しております。会員増強維持、その為にも先ずクラブの在り方、相互信頼と融和等魅力あるクラブ作り、やがておとずれる40、50周年に向け、努力する所存です。引き続きのご支援、ご指導をお願い申し上げ、報告いたします。

11月30日（土）レストラン古戦場において当クラブ30周年記念式典・祝賀会を挙行了いたしました。柴田茂ガバナーノミニー始めスポンサークラブの皆様、友好クラブの不破ロータリークラブ（第2630地区（岐阜））の皆様、第2520地区内の皆様方、大勢のご臨席を賜り、盛大に開催できたこと心よりお礼申し上げます。

式典では当クラブの長寿会員菅野花子氏に感謝状を贈呈させていただきました。菅野会員は、昭和7年生まれ92歳でありながら2024年



祝賀会の様子



岩出山ロータリークラブ 第19回国際親善交流会 開催報告

～岩出山小学校生徒と米山記念奨学生との交流～

岩出山ロータリークラブ 青少年奉仕委員長 小野 正則

私が岩出山小学校のPTA役員を務めていた頃、「児童と外国人留学生の交流会をしたい」と教頭先生から相談を受け、国際親善交流会が始まりました。クラブが費用を負担してクラブの継続事業とし、コロナ禍で開催できない年もありましたが、岩出山地域の小学校と中学校で順番に開催しています。

今年は、11月21日（木）に米山記念奨学生5名とみちのくモンゴル友好協会の留学生1人の計6名の留学生を連れて岩出山小学校にお邪魔しました。3校時目は体育館で自己紹介などの全体会を行い、4校時目に4つの教室に分かれ、質問タイム、日本クイズ、岩出山かるた、おりがみ、フルーツバスケットなどの遊びで小学生と交流を深めました。各学級に留学生が入って交流し、親密な関係を深められたと思います。

留学生が各教室で子供たちと一緒に給食を頂いている間、ロータリアンは多目的室でクラブ例会を行いました。

地区米山委員長、ガバナー補佐、世話クラブのカウンセラー、そして近隣クラブの副会長・幹事さん等に参加してもらい盛会裏に終了しました。

来年は、隣接地区に鳴子小中学校が新設されます。岩出山地区だけでなく鳴子地区の小中学生とも交流ができるようにしたいと考えています。来年もたくさんの米山記念奨学生の参加をお願いします。



全体会で尾口洋行校長の挨拶

ロータリーデー清掃活動実施報告

第4分區

山田ロータリークラブ

開催日: 2024年10月31日(木)
場所: 山田町、おぐら山周辺～中央公園周辺 参加人数: 5名

例年 9 月 23 日開催を天候不良により延期して実施。平日 7 時から実施のため参加者は少なかったが、秋晴れの清々しい中、少数精鋭で地域に対する愛着と会員同士の好意と友情を深めました。終了後、藤七屋にて朝ラーいたしました。



第5分區

石巻東ロータリークラブ

開催日: 2024年10月25日(金) 場所: かわまちオープンパーク(いしのまき元気いちばテラス前堤防) 参加人数: 会員18名 米山記念奨学生1名 合計19名

東日本大震災後に整備されたとても景観の綺麗なスポットで、ゴミ等あまり無いように思いましたが、いざ清掃活動してみるとタバコの吸い殻や空き缶、飲食物の残骸等があり清掃活動の成果がありました。



第6分區

古川ロータリークラブ

開催日: 2024年10月13日(日) 場所: 大崎町鳴子温泉和田 参加人数: 18名

夏のにび放題だった草は人の背丈ほどあり、『美豆の小島』が何処にあるかも分からない程でしたが、ちょうど一時間の作業で『美豆の小島』が姿を現しました。紅葉時期は、芭蕉の「奥の細道」探訪をする方が増えますが、これで多くのお客様をお迎え出来ます。



第6分區

多賀城ロータリークラブ

開催日: 2024年9月29日(日) 場所: 多賀城市あやめ園 参加人数: 11名

ロータリーデーに先駆け9月29日、通称、シンボルガーデンと言われている多賀城南門付近の公園の除草作業を実施。シンボルガーデンは、多賀城 RC 創立 40 周年記念事業として東日本大震災の際、全国の方々から頂いた支援に感謝してスイセン・日本三大桜の木を植樹し、2011 年に開設した場所で、毎年除草作業を行っています。



第6分區

塩釜ロータリークラブ

開催日: 2024年10月20日(日) 場所: 塩竈市港町公園周辺 参加人数: 43名

風が強く寒い日でしたが、ボーイスカウト塩釜第一団、塩釜高校 IAC の皆さんと協力して清掃活動が出来ました。短い時間ではありましたが大きなごみ袋で3つものゴミが集まりました。

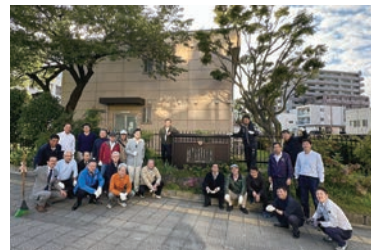


第7分區

仙台東ロータリークラブ

開催日: 2024年10月21日(月) 場所: 仙台市宮城野区榴ヶ岡公園「文学の散歩道」と呼ばれる歩行者道路 参加人数: 25名

気温 18℃秋晴れの清々しい青空の下、仙台市民憩いの場所、特に桜満開の花見時期には多くの市民で賑わう榴ヶ岡公園の一角である当該エリアを清掃。文字板周辺は多くの雑草が生い茂り大変苦労したが、小野寺会長をはじめ仙台東 RC 参加会員ベテランから若手まで総勢 25 名が一致団結して一掃に取り組みました。当クラブの団結力、和気藹々のうちに物事を確実に成し遂げる力強さに魅了された一日でした。



第7分區

仙台奥羽ロータリークラブ

開催日: 2024年10月6日(日) 場所: 丸森町筆甫地区 参加人数: 21名

あいにくの雨天でしたが、21 名の有志が宮城県南部、福島県境に近い丸森町筆甫地区に参集。3 面ある耕作放棄地の草刈りを実施。この土地は漆園場に生まれ変わってきています。日本の伝統文化に寄与できることを励みに、会員一同の魂を込めたロータリーデー活動でした。



第8分區

亘理ロータリークラブ

開催日: 2024年9月11日(水) 場所: J R 亘理駅周辺 参加人数: 15名

仙台南法人会と合同で亘理駅西口東口周辺のごみ拾い等の清掃活動を実施。また次年度も活動を続けていきたいと思っています。



第8分區

村田ロータリークラブ

開催日: 2024年10月9日(水) 場所: 村田町大字村田字東地内 参加人数: 11名

小雨の降る中歩道の草取りをしました。



加藤雄彦ガバナーエレクト国際協議会 並びに菅原裕典パストガバナー 2025 年規定審議会ご出席壮行会 開催報告

代表幹事 小野 寺 弘 行

来年 2 月に米国フロリダ州オーランドで開かれる国際協議会に出席する加藤雄彦ガバナーエレクトと、同年 4 月にイリノイ州シカゴで開催の規定審議会に出席する菅原裕典パストガバナーの壮行会が 12 月 1 日、ホテルメトロポリタン仙台で開かれました。

パストガバナー、現・次期ガバナー補佐、会長・幹事ら 140 人が出席。菅原 P G は所用のため壮行会に間に合いませんでしたが、佐藤剛ガバナーは加藤 G E へ「仲間である 33 人の同期ガバナーと大いに語り合い、100 年の計を築いてほしい」、菅原 P G には「これまでも多方面で活躍されている方。皆さんで元気に送り出したい」とエールを送りました。

饗別とパートナーへの花束贈呈のあと、加藤 G E は「次期 R I 会長は年度テーマを設定しない方針と聞く。公共イメージを高めることが会員増強にもつながる。将来へつなぐためにも皆さんのご協力をお願いしたい」とあいさつしました。

セレモニー後、森川昭正直前ガバナーの発声で乾杯し、懇親会に移りました。今回はスマートな会合にしたいという趣旨から、酒類提供のないビュッフェスタイルとし、約 1 時間の開催となりました。ノンアルコールでしたが、各テーブルでは談笑する和やかな光景が広がっていました。

最後に柴田茂ガバナーノミニーの中締めで終了しましたが、閉会後の会場に菅原 P G がようやく到着。佐藤ガバナーから饗別、菜美夫人にも花束が手渡されました。

加藤 G E と菅原 P G が多忙なスケジュールをこなし無事帰国されますことを心よりお祈り申し上げます。



左から加藤GE夫妻、佐藤DG夫妻、菅原PG夫妻

奨 学 生 レ ポ ー ト

ロータリー財団
グローバル補助金奨学金奨学生

石 川 智 彦

Ishikawa Tomohiko

9 月よりラボの新たなメンバーとして昭和大学から落合先生がいらっしゃいました。そして、京都大学医学部学生の加藤くんが 2 ヶ月間の短期留学に訪れています。また、アメリカでは 10 月から新学期がスタートするため、ラボには新たな学生の方々が研究を学びにやってきました。私もアルゼンチン出身の Gonzalo くんを担当することとなり、気持ちを新たに研究に取り組んでいます。

ありがたいことに今年度応募していた日本学術振興会の海外特別研究員への申請が採択されました。最大 2 年間の助成期間が得られることから、現在のラボのボスや仲間、出向元の東北大学耳鼻科の教授とも相談をした上で、留学期間を 4 年間へ延長する見込みとなりました。4 年間の研究従事期間を得ることでよりよい成果を出せるように邁進する所存です。

娘は 8 月から通い始めた Doyle elementary の UTK grade を楽しんでいるようです。妻は娘の学校

東北大学大学院修了。カリフォルニア大学サンディエゴ校薬学部ムアーズがん研究所。

ホスト地区：第 5340 地区（米国カリフォルニア州）

ホスト RC：La Jolla Sunrise RC

滞在時間が延びたことで少し時間の余裕が増えて、英語学習や娘の学校のボランティアへ参加するなどしています。

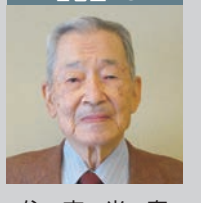
ロータリーとの関わりは最近は無沙汰してしまっておりますが、また連絡を取って近況など報告させていただこうと考えています。



新メンバーの日本人と昼食。左が筆者、奥が京都大学の加藤くん、右がラボの先輩である九州大学出身の佐藤先生、手前が昭和大学の落合先生

新入会員紹介

 盛岡南 RC よし だ しょう た 吉 田 将 太 2024.11.21 入会 建設業	 盛岡南 RC かな い ゆう いち 金 井 裕 一 2024.11.21 入会 保険代理店	 盛岡南 RC あ べ ふみ ひこ 阿 部 典 彦 2024.11.21 入会 新聞発行	 大船渡 RC すが もと ひろ み 菅 本 弘 美 2024.11.27 入会 飲食店	 古川東 RC にし まき すすむ 西 巻 進 2024.10.7 入会 文具販売	 仙台南 RC ひら かわ しゅう いち 平 川 修 一 2024.12.5 入会 不動産 (総合)
--	--	--	---	---	--

 仙台北 RC たか はし ひろ み 高 橋 裕 美 2024.12.11 入会 電気器具製造	計 報 謹んでご冥福を お祈り申し上げます	 石巻西 RC 住 吉 光 春 2024年12月23日ご逝去 (享年88歳) 1984年2月7日入会
---	-----------------------------	--

退会会員報告

クラブ	氏 名	職業分類	退会日
盛岡北RC	小笠原 紘 一	冷暖房設備	2024/11/30
気仙沼南RC	成 田 徳 雄	脳神経外科医	2024/12/31
宮古東RC	菊 地 昭 一	建築工事業	2024/11/5
宮古東RC	坂 本 宏	建築材料小売業	2024/11/5
一関中央RC	小山田 泰 裕	新聞社	2024/11/30
多賀城RC	黒 沢 成	行政書士	2024/11/30
仙台南RC	山 家 雪 雄	不動産管理	2024/12/31

寄付報告 (11月)

ロータリー財団

認 証	所属クラブ	氏 名
マルチプル・ ポールハリス・フェロー	二戸 RC	工 藤 武 三
	二戸 RC	佐々木 裕 子
	盛岡 RC	米 内 正
	盛岡南 RC	天 沼 久 純
	盛岡東 RC	柴 田 茂
	盛岡西北 RC	村 上 貢 一
	北上 RC	佐 藤 博 文
	水沢 RC	橋 本 欣 也
	奥州水沢東 RC	菊 池 清 信
	奥州水沢東 RC	高 橋 悦 彌
	仙台 RC	大 槻 昌 夫
	仙台 RC	阿 部 芳 弘
ポールハリス・フェロー	二戸 RC	五日市 洋
	盛岡 RC	眞 下 卓 也
	盛岡南 RC	藤 村 祐 介
	盛岡西北 RC	前 川 真喜子
	北上 RCRC	高 橋 敏 彦
	水沢 RC	高 橋 一 隆
	大槌 RC	後 藤 力 三
	仙台レインボー RC	大 槻 正 信

ロータリー米山記念奨学会

表彰名	所属クラブ	氏 名
米山功労者メジャードナー	築館 RC	浅 野 良 弘
	築館 RC	宮城島 堅
	築館 RC	白 鳥 淳
	築館 RC	日 野 宏
米山功労者マルチプル	二戸 RC	佐々木 裕 子
	築館 RC	大 場 伸 也
	古川 RC	佐 藤 良 樹
	仙台 RC	阿 部 芳 弘
	仙台泉 RC	藤 岡 邦 彦
	名取 RC	阿 部 栄 一
米山功労者	築館 RC	三 浦 幹 典
	名取 RC	郷 内 知 明

米山功労クラブ一覧表

表彰名	所属クラブ
米山功労クラブ	築館 RC
	仙台泉 RC
	仙台北 RC

2024-2025年度行事予定表 (1・2月) 1月は職業奉仕月間です

日 程	行 事	場 所
1 月	11日(土) 米山記念奨学会奨学生選考試験	岩手 いわて県民情報交流センター (アイーナ)
	11日(土)-12日(日) 青少年交換派遣生オリエンテーション②	岩手 水沢グランドホテル
	18日(土) 米山記念奨学会奨学生選考試験	宮城 第一日本オフィスビル
	21日(火) 花巻市内3ロータリークラブ合同新年会	岩手 ホテルグランシェール花巻
	25日(土) 第6分区大崎ゾーン I M	宮城 アインパル浦島
	26日(日) 第8回全国地区 RA 委員長及び地区 RA 代表合同会議	東京 AP 八重洲+ ZOOM
2 月	1日(土) 仙台宮城野 RC 創立 30 周年記念式典	宮城 ホテルメトロポリタン仙台
	2日(日) 第1回全国 IA 委員長会議	東京 AP 八重洲+ ZOOM
	9日-13日 国際協議会	米国 フロリダ州オーランド
	22日(土) 米山記念奨学会奨学生歓送会	宮城 江陽グランドホテル
	24日(月・祝) 青少年交換派遣生オリエンテーション③	宮城 常盤木学園高校
	26日(水) 第6分区松塩ゾーン I M	宮城

第2520地区MyROTARYアカウント登録状況 (2024年12月19日)

ロータリークラブ会員数	2,053 名	アカウント登録者数	803 名	39.11%
ローターアクトクラブ会員数	37 名	アカウント登録者数	16 名	43.24%
合計	2,090 名	アカウント登録者数	819 名	39.18%

登録数の推移			
年 度	日 付	登録割合	
2018-19 年度	2019.3.11	19.7%	
2019-20 年度	2020.1.14	26.3%	
2020-21 年度	2020.12.3	29.12%	
2021-22 年度	2022.6.30	31.74%	※ RAC 含む
2022-23 年度	2023.2.22	32.66%	※ RAC 含む
2023-24 年度	2024.6.10	37.45%	※ RAC 含む
2024-25 年度	2024.12.19	39.18%	※ RAC 含む

地区・クラブ運営のために、地区・クラブ役員はMyROTARYのアカウント登録が必要です。次年度役員の方はぜひご登録ください。登録の仕方は地区 HP に掲載しています。

<http://ri-d2520.com/download.html>

新入会員の方をMyROTARYの名簿に登録する際には、氏名等と一緒に必ずメールアドレスを登録すると、MyROTARYのアカウント登録がスムーズにできます。ロータリーの情報を得るための便利なツールであるMyROTARYをみんなで使いましょう。

地区大会

2025年 4月19日(土) - 20日(日)



4月18日(金)

記念ゴルフ大会

会場: 栗駒ゴルフ倶楽部 〒029-4504 岩手県胆沢郡金ケ崎町長沢石持沢6-44 TEL 0197-44-3811

4月19日(土)

大会委員会、会長・幹事会、RI 会長代理歓迎晩餐会

会場: プラザイン水沢 〒023-0003 岩手県奥州市水沢佐倉河字後田29 TEL 0197-25-8811

4月20日(日)

本会議、記念講演 講師: 柴崎由紀氏 <「米山梅吉ものがたり」著者>

会場: 奥州市文化会館Zホール 〒023-0003 岩手県奥州市水沢佐倉河石橋41 TEL 0197-22-6622

大会懇親会

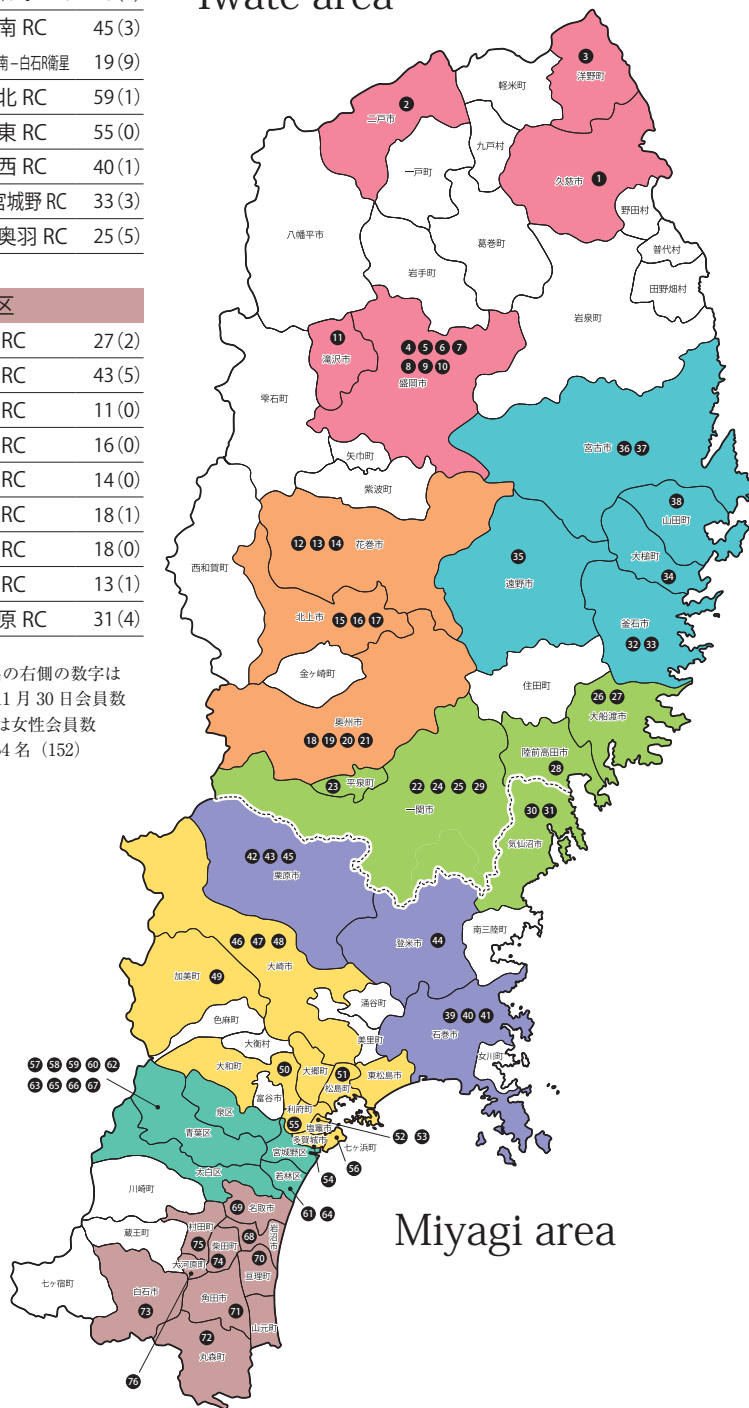
会場: プラザイン水沢 〒023-0003 岩手県奥州市水沢佐倉河字後田29 TEL 0197-25-8811

※プログラムの詳細は決まり次第お知らせいたします

ホストクラブ: 水沢ロータリークラブ

Rotary
District 2520

Iwate area



Miyagi area

第一分区	会員数	第四分区	会員数	第七分区	会員数
1 久慈 RC	24 (1)	32 釜石 RC	16 (1)	57 仙台 RC	128 (7)
2 二戸 RC	43 (4)	33 釜石東 RC	29 (2)	58 仙台東 RC	50 (1)
3 種市 RC	17 (0)	34 大槌 RC	6 (0)	59 仙台青葉 RC	42 (0)
4 盛岡 RC	70 (2)	35 遠野 RC	9 (2)	60 仙台冠 RC	13 (2)
5 盛岡北 RC	34 (3)	36 宮古 RC	30 (4)	61 仙台レイナー RC	10 (2)
6 盛岡西 RC	16 (2)	37 宮古東 RC	22 (1)	62 仙台南 RC	45 (3)
7 盛岡南 RC	47 (1)	38 山田 RC	21 (1)	63 仙台北 RC	59 (1)
8 盛岡東 RC	24 (2)			64 仙台東 RC	55 (0)
9 盛岡中央 RC	23 (4)			65 仙台西 RC	40 (1)
10 盛岡西北 RC	44 (5)			66 仙台宮城野 RC	33 (3)
11 盛岡滝ノ沢 RC	4 (3)			67 仙台奥羽 RC	25 (5)

第二分区	第三分区	第五分区	第六分区	第八分区
12 花巻 RC	22 花泉 RC	39 石巻東 RC	46 古川 RC	68 岩沼 RC
13 花巻南 RC	23 平泉 RC	40 石巻西 RC	47 古川東 RC	69 名取 RC
14 花巻北 RC	24 一関 RC	41 石巻南 RC	48 岩出山 RC	70 亶理 RC
15 北上 RC	25 一関中央 RC	42 栗駒 RC	49 加美 RC	71 角田 RC
16 北上西 RC	26 大船渡 RC	43 築館 RC	50 大和 RC	72 丸森 RC
17 北上和賀 RC	27 大船渡西 RC	44 佐沼 RC	51 松島 RC	73 白石 RC
18 岩谷堂 RC	28 陸前高田 RC	45 若柳 RC	52 塩釜 RC	74 柴田 RC
19 前沢 RC	29 千厩 RC		53 塩釜東 RC	75 村田 RC
20 水沢 RC	30 気仙沼 RC		54 多賀城 RC	76 大河原 RC
21 奥州水沢東 RC	31 気仙沼南 RC		55 利府 RC	
			56 ケー浜 RC	

※クラブ名の右側の数字は
2024年11月30日会員数
()内は女性会員数
合計2,054名 (152)

今年度は、地区内のクラブが紹介する“地域のステキな場所・モノ”の写真をクラブに提供していただきます。そして写真を提供してくれたクラブの紹介をいたします。

室根山（むろねやま） 岩手県一関市室根町

一関市千厩町奥玉から見る室根山です。

室根山は室根高原県立自然公園に指定されている標高895メートルの山です。室根山の魅力は独立峰であること。山頂からは太平洋や早池峰山、快晴の日は遠く金華山まで360度のパノラマが広がります。山頂付近まで車の乗り入れができ、秋の紅葉に加え野鳥観察に天文観測と、子ども連れや年配の方も気軽に山の風景を楽しむことができます。周辺はアウトドアスポーツなどのアクティビティが盛んなエリアで、パラグライダーやキャンプなど、仲間や家族と仲良くなれる遊びのフィールドです。キャンプ場やコテージ、宿泊施設などの設備もあります。

クラブ紹介 千厩（せんまや）ロータリークラブ

千厩ロータリークラブは今年度60周年を迎えました。千厩ロータリークラブは地元の千厩高校インターアクトクラブと深く連携しており、毎年、合同で駅前の花壇整備を行ったり、また例会へ招待することで教育の機会を広げ、若い世代のリーダーがリーダーシップのスキルを身につけ、奉仕の価値観を学べるよう応援しています。

編集後記

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、よき1年でありますようお願い申し上げます。1月号では、アクションプランチャンピオンというロータリーの新しい言葉の説明や、各委員会の行事開催報告、クラブの周年記念式典の様子などを掲載し、充実した内容となっております。今年は4月に奥州市水沢で地区大会、6月にカルガリー国際大会のビックイベントを控えています。引き続き皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

(月信担当幹事 千田弥生)